



HIROSHIMA NAGISA JUNIOR HIGH SCHOOL SENIOR HIGH SCHOOL

NEWS

広島なぎさ中学校・高等学校

VOL.
147

2009・7月発行

第45回体育祭～テーマ琉星～ 競った！舞った！輝いた！



生徒会運動部長 弓削 茉莉子(Ⅲ-1)
校舎移転後初めての体育祭で、どんな体育祭になるのだろうかと楽しみな一面、不安な思いもありました。どの学年も一生懸命競技し、演技していくとても活気に溢っていました。紅白の応援団長がとても頼もしく盛り上げてくれて、体育祭は大成功だったと思います。高校生活最後の大切な思い出になりました。



CONTENTS

- 第45回体育祭 1・2
- 芸術鑑賞 3
- 中2ニュージランド交換留学 3
- 新入生オリエンテーション 4
- 遠足 4
- 夏休みの勉強法 5
- 夏読書のすすめ 5
- 表彰 6
- 新生徒会役員 6
- CLUB NEWS 6

第45回体育祭



● 紅組団長 吉岡 里奈(Ⅲ-2)

私はたくさんの人々に支えられているということを、応援団長をやって実感することができました。「人は一人では生きていけない」ということを、身をもって知ったのです。先生方や友達の励まし、そして何よりも団員のみんなに支えられ一緒に素晴らしい思い出を作ることができました。みんなを応援することが仕事でしたが、私自身がみんなから応援され支えられてきたのだと思います。大変でしたが、最高の体験でした。ありがとうございました。

● 白組団長 住田 卓也(Ⅲ-2)

「応援団長」という言葉の重みは想像以上に大きいです。100人近くもの人々を一つにまとめることや体育祭に来てくださった人たちに笑顔にならうように努力しなければいけないと考えるプレッシャーで押しつぶされそうになってしまいます。でも、大切な仲間が支えてくれることでそれを乗り越えることができました。仲間は人生において大きな財産となります。皆さんも大切な仲間と言える存在を見つけてください。



「中学・高校時代の思い出は? って大人になって聞かれた時、『体育祭!』って答えてくれたらうれしいな。」そのような思いで、新しい体育祭を作っていました。誕生日別で紅白に別れ、同じチームで6年間戦うようになり、3年が経ちました。今年は紅の勝利で、過去の戦績は紅2勝、白1勝になりました。

また、今年は発表種目が新しく加わりました。中2・中3男子の棍棒・徒手体操。中学生の中にもこんな力強さがあるのかと、誰もが感動しました。女子のflowing cloth。風に揺らめく布と同じようなしなやかさに誰もが見とれました。高IIの縄跳び。演技の完成度を見たとき、放課後まで残って練習していた君たちの姿が思い出され、その気持ちをうれしく思いました。そして、応援団の演技も素晴らしいものでした。来年も再来年も、自分たちの思いを精一杯表現してほしいと思います。

伝統とは、ただ過去を引き継ぐことではありません。先輩の思いを引き継ぎ、より良いものを作り、より「なぎさ」らしさを出していくことではないかと思います。来年も一緒にもっと良い体育祭を作りましょう。

体育科 柳川 洋志先生

芸術鑑賞

6月27日(土)、アステールプラザにて、日本全国をはじめ世界各国で公演をしている「徳島少年少女合唱団」による合唱を鑑賞しました。第1部の「合唱でたどる音楽史」では、指揮者の上田収穂さんによる説明があり、13曲もの歌が歌われました。第2部の「日本の歌」では、団員が浴衣やはっびに着替えて雰囲気が大きく変わり、始めに「夏の思い出」を会場全体で合唱し、最後は団員による阿波踊りを踊りながらの歌で終わりました。またこの日の夜は、音楽系クラブを中心とした本校生徒の家庭で団員のホームステイも行われ、芸術鑑賞終了後にお互いに楽しい時間を過ごすことができたのではないかと思われます。



私がきれいな歌声を聴いて一番思ったことは、この歌声を聴いて幸せになる人もいれば、明るく元気な気持ちをもらう人もいるのだろうなということです。やはり、歌というものは人の心の支えとして大切なものなのではないかと思いました。
印象に残った曲「アヴェ マリア」…とてもすてきでした。私の心をそっとやさしく包んでくれているような歌声でした。神をたたえている歌声で、静かな教会のような雰囲気になっていました。不思議な気持ちになり、とても気持ちのいい場所で寝転がっているような気持ちになりました。 1年6組 坂本 夏帆

最初に思ったことは、「人ってこんなにキレイな音が出来るのか」ということだ。コーラスを耳に心地よく、合唱の良さが發揮されていると感じた。独唱の時にはない「深み」が出ていて、とても良かった。第一部ではどこの国言葉か分からぬ曲もいくつかあったが、第二部では、昔、これで遊んだんだななどと思いながら日本のなつかしい歌を聴くことができた。
印象に残った曲「阿波踊り」…阿波踊りはこの合唱団の地元の曲なので、特別な思い入れがあるのかなあと思いながら聴いた。はやしと踊りがうまく、阿波踊りの楽しさが十分に伝わってきておもしろかった。 3年2組 紀 晶仁

歌を、心を込めて聴くことで、歌の意味や伝えたいことがよく分かりました。みなさんの声は本当に天使のような響きと美しさがあつて聴いていて飽きませんでした。外国のいろいろな曲も楽しめてまた日本の曲も楽しめていい経験になりました。声の美しさに鳥肌が立ちました。
印象に残った曲「かごめかごめ」…日本の懐かしい歌が聴けて小さい時に戻った感じになりました。また、ただ立って歌うだけでなく実際に遊びをしながら歌っていてとても楽しめました。 II年4組 太田 もも

自分たちと同年代の人たちが、ものすごく濃い人生をおくっていて、うらやましいし、尊敬の気持ちでいっぱいになった。人間の体から出される声だけで、人間の心に感動を与えるのは相当な努力がいると思う。しかも合唱団のみなさんは、パフォーマンスも取り入れ、笑顔いっぱいの場面もあり、本当にいい音楽が創りあげられていたと感じて、すごく印象に残った。
印象に残った曲「夏の思い出」…知らなかった曲で、行く前に一応は曲は理解したくらいの感じで行ったら、予想以上に合唱団が歌うとキレイで、鳥肌が立ち、びっくりした。やっぱりやっている人たちはちがうなーと思った。一度耳にしたことのある曲をもう一度あんなキレイな声で聞いたら、ずっと記憶に残ると感じた。 III年1組 片岡 瑞希

中2ニュージーランド交換留学

新型インフルエンザ流行の影響により、今年度のバサデナ生の交換留学受け入れは延期となりました。教室の飾り付けや歓迎会などそれぞれの係ごとに準備をしていた矢先のことでした。

関係行事はすべて延期になりましたが、バサデナ生への友好の気持ちを伝えようという声が高まり、歓迎会を予定していた5月11日(月)に中学1年生、2年生で集まってバサデナ生へ届けという思いを込めて歌や出し物を披露し、ビデオレターを作成しました。一生懸命な姿と思は、しっかりとバサデナ生へ届いたことでしょう。



中1 新入生オリエンテーション

日時：平成21年4月13日（月）～15日（水）

場所：もみのき森林公園

なぎさ公園小学校を卒業した生徒を含む、235名の中学校1年生にとって初めての行事となる新入生オリエンテーションが実施されました。白岩校長先生、瀧口教頭先生よりお話をいただき「広島なぎさ魂（スピリット）」の理解を深めました。仲間と共に生活することで、みんなが気持ちよく過ごすためにルールがあることを知り「集団生活のルールを守る」ことの大切さを確認しました。体育馆でのレクリエーションではクラスを超えて仲間を作ることができ、雨の中でのオリエンテーリングでは、班長を中心に班で協力して全員無事ゴールすることができました。これらを通して「親睦を深める」ことができました。中学校生活を充実させるためのヒントを見つけることができた2泊3日でした。



仲間とのお弁当

校長先生のお話は学校の4つの教育目標についてと、1歩踏み出す勇気が大切だということでした。自分の目標を見つけてそれに向かって勉強して学力を高めること。いろんな人に自分の考えを聴かせ伝えができるようになります。そして、感性を鍛え感じる心を大切にすることを学びました。お話を聞いて私はなぎさ生として自覚を持ち、何事にも積極的に参加してその教育目標を実現したいです。

1年4組 峰崎 仁美

高1 新入生オリエンテーション

日時：平成21年4月13日（月）～15日（水）

場所：国立山口徳地青少年自然の家

高校1年生対象の新入生オリエンテーションが2泊3日の日程で実施されました。「広島なぎさ高校へようこそ」「これが広島なぎさ高校だ」「広島なぎさ高校の生徒とは」「これから何をすべきか」などのプログラムや、マツダ株式会社 福馬 勉氏より「夢をもって最後までやりきることが大切」という講演をいただきました。生徒たちはこれらのプログラムや講演に対して熱心にメモを取りながら聞き入っていました。また、ワークショップ「まずはコミュニケーションから」や野外炊事では、互いに言葉を交わしながら、新しい交友関係を作っていました。このオリエンテーションでの学びと体験を通して、実りの多い高校生活をスタートすることができたのではないかと思います。



美味しいできるかな？（野外炊事）

今回の講話では自分を変えることができるような内容がたくさん含まれていたように思える。高校生になったという自覚と自分の進むべき道を決めなければならない使命感のようなものを感じた。実りのある高校生活を送り、1つの通過点として、自分の志望する進路に進みたい。そのためには、学校の勉強をおろそかにせず、定期考査を目標にコツコツ取り組むことだ。自分に足りないのは、「地道な努力」と「やりきる根性」だと思う。これらを意識して生活していることう思う。 1年4組 伊藤 大地

遠足

日時：平成21年4月14日（火）

中2 みよし風土記の丘



傘をさしながらのウォーキングでした。が、古代の風を感じつつ、新しい仲間との親睦を深めることができました。

中学2年生はたくさんの古墳に囲まれたみよし風土記の丘でウォーキング大会をしました。グループで協力してチェックポイントごとの課題に取り組みました。



第1チェックポイント：あなたのグループの“スマイル”を見せてください

中3 宮島 弥山



宮島大鳥居まで移動。その移動途中のナイスポーズ。天気は雨でも、笑顔は快晴です。



やっぱり遠足は楽しい！大鳥居をバックに仲間といっしょにパチリ！

高2 白竜湖スポーツ村



体育館で、クイズ大会を実施しました。Ⅱ-4の荒田・大下ペアが圧倒的な強さを見せ優勝し、盛り上がりいました。



体育館内で昼食。昼食後は、バレー・バドミントン・バスケや鬼ごっこなどで体を動かしたり、先生方と談笑したりして、天候の条件が良くない中みんな楽しんでいました。

高3 尾道市内 グループ毎に分かれ写真を撮りながら、西國寺、ほっと蔵、小路を中心尾道市内を散策しました。高校最後の遠足としていい思い出を作れたようです。



フォトコンテストにて、今年は2枚の写真がグランプリに選ばれました。

左)
Ⅲ年3組
唐澤 龍右)
Ⅲ年1組
佐藤 広宙

夏休みの勉強法

第1ステージ(中1・中2)

第2ステージ(中3・高1)

第3ステージ(高2・高3)

英語

English

中学校1・2年生は夏休みの課題は必ず予定をたてて計画的にやりましょう。1年生は4月から学習した内容を復習するために、授業用ノートをもう一度確認しながらきれいに整理しましょう。リスニングの力を保つために音楽、映画、ニュースなど色々なものを英語で聞くようにしましょう。2年生は教科書のCDを使ってネイティブの発音やイントネーションをまねをしながら合わせて読み、リスニング、スピーキングの練習の強化をしてください。

読解力・文法力・語彙力を伸ばすための夏課題を丁寧に取り組むようにしましょう。また定期考査でできなかったところを中心に、授業で使用している参考書や問題集をもう一度やり直してみましょう。英語の読み物や英字新聞を読むとさらに力がつきます。この時期に第3ステージにつながる土台を身につけておきましょう。

高校Ⅱ年生にとって夏休みは苦手なところを復習する良い機会です。文法事項など、今まで習ったところで理解できていないところを必ずこの期間に復習して確実に身につけるようにしましょう。また、授業で使っている参考書や構文集などをもう一度じっくり時間をかけて復習するようにしましょう。秋からの学習に向けて少しでも学力をアップさせましょう。

高校Ⅲ年生は語彙をしっかり増やすことが基本。あとは読んだり聞いたりする量を増やす中で多様な文脈でそうした単語に出会う経験をすることが大切です。高Ⅲセンター・私大に向けては限られた時間内で読む訓練をすること。私大は文法の総仕上げの問題集も必要です。2次英作文は構文の基礎が頭に入っているならあとは書いて添削を受けることです。

国語

Japanese

夏休みに実力をつけるためには、計画的に、そして丁寧に課題に取り組むことです。夏休みが終わる頃になって、急いで宿題をこなすのでは力はつきません。問題をよく考えて解いたらうえで、答え合わせと直しを大切にしましょう。また、図書館や書店に通って、たくさんの本を読み、自分の語彙や考えを豊かにしましょう。

これまで授業で学んできたことは、高校の基礎にあたるところです。この夏休みは、ぜひ、基礎固めの時期にしてください。まずは、授業を振り返って、苦手なところ、理解が不十分なところを把握しましょう。そして、夏課題を取り組むことを通して、克服を図りましょう。また、新聞や本などを読み、社会や世界への関心を高めましょう。

現代文・古典ともにバランスよく学習を進めてください。得意だからと油断していると力は落ちてきます。苦手分野は避けることなく、必ず毎日のように取り組んでください。特に古典は単語や文法・句法を重点的に。継続は力なりです。たくさんの問題に取り組み、学習内容を復習することを通して、基礎を確実なものにし、応用力を高めていきましょう。



数学

mathematics

数学は、以前に習った内容がしっかりと理解できているかが大切な教科です。例えば、文字式→1次方程式→2次方程式→高次方程式、と学年が上がるにつれて習っていきます。その中で、どこか理解できていない内容があれば、絶対に次の内容が理解できることはありません。生徒の中には夏休みを前にして、「理解できなかったところを全部無くすぞ」と意気込んでいる人もいるのではないでしょうか。

そのため、夏休みには課題として『My Friend(課題帳)』が出されます。この課題帳をしっかりとこなせば、理解できなかった内容が必ず理解ができるようになるでしょう。1回やるだけでは、しっかりとこなしたうちに入りません。ただ、分からなかった問題を「仕分け」しただけです。仕分けした分からなかった問題が解けるようにならなければなりません。その問題を2回、3回と解き直し、得意な問題に変えてしまいましょう。

また、この夏休みの課題は、「やっておかなければならない最低限のもの」です。自分が今やるべきことは何なのかをしっかりと考え、決められた課題以外のものも学習していく姿勢が重要なのです。

例えば、この課題をこなしたら、自分の苦手としている分野が見えてくるでしょう。その苦手な分野をチャートなどを使ってしっかりと復習すれば、得意分野にすることもできます。苦手な分野の学習には時間が掛かるものです。時間に余裕のある夏休みにこそできることなのです。

夏読書のすすめ



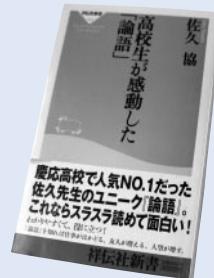
「十五少年漂流記」
ジュール・ベルヌ(佐々木 弥生 先生)

ベルヌは、旅への憧れを胸に、多くの作品を書きました。80年代に大ヒットした「バック・トゥ・ザ・フューチャー」という映画の中で、タイムマシンをつくる博士がいます。その愛読書が、ベルヌの作品群です。太平洋漂流、無人島での共同生活…。さあ、読むしかありません。



「DIVE!!」
森 絵都(福伊 利江 先生)

津軽の野性児飛沫。飛び込み界のサラブレッド要一。ごく普通の中学生だった知季。それぞれの持てるもののすべてと未来への夢をかけて挑む1.4秒の演技。競い合うことで生まれる感動。オリンピック代表権のかかった息詰まる闘いに、きっとあなたも魅了されるはずです。



高校生が感動した「論語」
佐久 協(斎藤 健一 先生)

昨今の大学入試の影響からか「漢文」に触れる機会が大いに減った。教科書で漢文を学ぶ際、必ず教材として取り上げられた孔子の「論語」。国語教師でもあった著者が実際の授業で取り上げ、高校生も共感した文言を集めた本である。この夏にゆっくりと「論語」を味わってみるのもいいかもしれません。



「悪魔の飽食」
森村 誠一(佐藤 秀之 先生)

被爆都市ヒロシマに住むからこそ、私たちはとくに戦争というものを被害者の目で見つめてきた。しかし、日本がアジアの国々を侵略し、多くの人々を苦しめた加害の歴史も決して忘れてはならない。その一端を知る上で、本書は強烈すぎる一冊には違いない。

国際協力機構(JICA)
国際協力中学生・高校生
エッセイコンテスト2008(中学生の部)

高校Ⅰ年2組の岩田 皆子さんは昨年度の中学生3年生の夏休み課題としてJICAが「地球と生きる」というテーマで募集したエッセイコンテストに応募し、みごと中国国際センター所長賞に選ばれました。岩田さんの「伝える活動をしたい」というエッセイは日々の部活動や学習の成果が十分發揮されたすばらしいものでした。今年度も各学年で感想文・エッセイ・小論文コンクールなどの課題が出ていることだと思います。みなさんよい作品が書けるよう頑張りましょう。



去年、国際部の活動でタンザニアについてのドキュメンタリー映画を見て、そこで暮らす人々の生活をゲームにしました。この作文にはゲームを作ったことを書きました。私はそのゲームを作る中で、世界が食べ物を買うことによって、どこかの国の人たちが苦しんでいるかもしれないを感じることができました。

会長	高橋 佐都 (Ⅱ-1)	会計監査	三反田 成美 (I-2)
副会長	岡田 櫻子 (I-5)		谷口 翼 (I-3)
書記	中村 実咲 (I-4)	文化部長	江子 雄基 (I-3)
	森 祐賀 (Ⅱ-1)	運動部長	藤本 有香 (Ⅱ-4)
会計	近藤 結花 (Ⅱ-4)	美化委員長	齊藤 優利奈 (Ⅱ-5)
	岡峯 七海 (Ⅱ-5)	風紀委員長	久保田 結子 (Ⅱ-2)

はじめまして。今回、高校生徒会長をさせていただきました高橋 佐都です。昨年一年間、副会長をさせていただき、その時に得た様々な経験は今の私にとても大きな影響を与えてくれていると思います。私は生徒会長として、生徒会をまとめ、学校全体を引っ張っていけるように精一杯頑張りたいと思っています。そして、今まで以上に明るい活気のある学校にしていきたいと考えています。どうぞ一年間よろしくお願いします。
新高校生徒会長 高橋 佐都

CLUB NEWS

高校バドミントン部

- 平成21年度広島県高校総体広島地区予選会

日時:平成21年4月18日(土)・19日(日)

成績:男子シングル

佐々木 一貴(Ⅲ-3) ベスト32 県総体出場

男子ダブルス

佐々木 一貴・杉原 明通(Ⅲ-3) ベスト32 県総体出場

女子シングル

中村 有美(Ⅲ-4) ベスト40 県総体出場

- 第64回国民体育大会バドミントン競技広島県予選会

日時:平成21年5月10日(日)

成績:男子シングル

佐々木 一貴 ベスト32

女子シングル

賀谷 友紀(Ⅱ-2) ベスト16

高校硬式テニス部

- 平成21年度第62回広島県高等学校総合体育大会

テニス競技(個人戦)広島地区予選

日時:平成21年4月18日(土)・19日(日)

成績:男子シングルス

土澤 稔(Ⅲ-1) 県総体出場

- 平成21年度第62回広島県高等学校総合体育大会

テニス競技(男子)

日時:平成21年5月30日(土)・31日(日)

成績:団体戦 第3位

個人戦 ダブルス

田鍋 光平(Ⅱ-1)・小林 慶太(Ⅱ-1)

第3位 中国大会出場

個人戦 シングルス

田鍋 光平 第3位 インターハイ出場

小林 慶太 第5位 中国大会出場

高校陸上部

- 平成21年度第62回広島地区高等学校陸上競技選手権大会

日時:平成21年5月1日(金)～3日(日)

成績:男子走り幅跳び

西本 謙祐(Ⅲ-4) 第7位

高校水泳部

- 第43回広島地区高等学校地区春季水泳競技大会

日時:平成21年5月9日(土)・10日(日)

成績:男子総合 第5位

男子400mメドレーリレー 第4位

男子800mフリーリレー 第5位

男子400mフリーリレー 第8位

久留 琢丸(Ⅲ-4) 男子50m自由形 第2位

男子100m自由形 第2位

原 剛輝(Ⅲ-5) 男子200m背泳ぎ 第2位

白石 遊(Ⅲ-3) 男子100m平泳ぎ 第5位

男子200m平泳ぎ 第6位

- 第62回広島県高等学校総合体育大会

日時:平成21年6月6日(土)・7日(日)

成績:男子総合 第4位

男子400mメドレーリレー 第5位

男子400mフリーリレー 第5位

男子800mフリーリレー 第5位

久留 琢丸 男子50m自由形 第2位

男子100m自由形 第4位

原 剛輝 男子200m背泳ぎ 第5位

中学陸上部

- 第43回織田幹雄記念国際陸上競技大会

日時:平成21年4月29日(水)

成績:男子4×100mリレー

渡邊(3-1)・池内(2-1)・水津(3-3)・岡原(2-6)

第4位

- 第35回広島地区中学校陸上競技大会

日時:平成21年5月9日(土)

成績:男子200m 水津 佑太 第8位

男子400m 岡原 賢立 第5位

男子800m 河野 貴大(2-4) 第6位

男子走り幅跳び 渡邊 浩陽 第3位

男子4×100mリレー

渡邊・角山(2-1)・水津・岡原 第4位

中学男子バスケットボール部

- 第10回ひろしまカップバスケットボール交歓大会(私学大会)

日時:平成21年3月26日(木)・27日(金)

成績:男子の部 優勝

中学テニス同好会

- 第36回(2009年度)全国中学生テニス大会 広島県予選

日時:平成21年5月3日(日)～6日(水)

成績:男子シングルス

滝川 大智(3-1) ベスト32

青木 信介(3-3) ベスト32

武久 翔悟(1-2) ベスト32

男子ダブルス

滝川 大智・青木 信介 ベスト16

- 平成21年度広島市中学校テニス選手権大会

日時:平成21年5月30日(土)・31日(日)

成績:男子団体戦 第3位

中学卓球部

- 平成21年度広島市中学校卓球選手権大会(佐伯区大会)

日時:平成21年5月9日(土)

成績:団体戦Aチーム 第2位 広島市大会出場

個人戦 田村 正範(3-2) 第3位

木下 貴冬(3-5) ベスト16

中尾 圭吾(3-5) ベスト16

以上3名広島市大会出場

- 平成21年度広島市中学校卓球選手権大会(広島市大会)

日時:平成21年6月6日(土)・7日(日)

成績:個人戦

田村 正範 ベスト32 県大会出場

